

## 会議録

会議の名称	令和 5 年度第 1 回朝霞第五中学校学校運営協議会	
開催日時	令和 5 年 4 月 24 日 (月) 13 時 15 分から 15 時 00 分まで	
開催場所	朝霞市立朝霞第五中学校 学校図書館	
出席者	委員 10 人 (鈴木会長、要害副会長、大森委員、片村委員、児玉委員、 渋谷委員、森泉委員、金子委員、小島委員、鈴木校長) 事務局 1 人 (相澤教頭)	
会議内容	1. 学校長あいさつ 2. 任命書の交付 3. 学校運営協議会委員・事務局の自己紹介 4. 学校運営協議会 (1) 令和 5 年度学校運営に関する基本的方針の承認について (2) 令和 5 年度年間行事計画について (3) 授業参観 (4) 協議 ・本校の課題について ・学校の教育活動について ・道徳の授業について ・その他	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管 (保存年限 年)	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後  か月
	会議録の確認方法 司会・記録 による確認	
その他の必要事項	傍聴者 0 人	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1. 学校長あいさつ
2. 任命書の交付
3. 学校運営協議会委員・事務局の自己紹介
4. 学校運営協議会
  - (1) 令和5年度学校運営に関する基本的方針の承認について（会議資料参照）
  - (2) 令和5年度年間行事計画について（会議資料参照）
  - (3) 授業参観
  - (4) 協議

大森委員：道徳の授業を見たが、どのクラスも子供たちに考えさせる授業だった。先生と信頼関係ができてい  
るからこそできる授業である。生徒はみなまじめに取り組んでいた。教室環境の整備等、学ぶ環境  
も整っている。

要害委員：全クラス道徳の授業を行っていたが、月曜日の同じ時間に行っているのか。（校長より：そのように  
設定している）どのクラスもていねいに、ゆっくりと時間をとって進められている。クラスごとに  
特徴はあるが、どの授業も一人一人の意見を大切にしている。そのため、だれもが自分の意  
見を持っていると感じた。

片村委員：皆、活発な意見が出ている。グループで話し合う場面が多く見られたが、少人数で話し合うことで、  
全員が意見を持ち、発表することができていた。

児玉委員：先生と生徒の間柄が大変あたたかい。4月のこの段階で関係ができてい。小学校中学年から中学  
校の時期が、人間関係を作るうえで大変重要と感じているのだが、コロナ禍でコミュニケーション  
力と体力が最も打撃を受けていると思う。今回のような、向き合ってグループで学習活動を行うこ  
とで、今まで味わえていなかったことが味わえ、コロナ禍で浮き彫りになった課題解決に向けた道  
筋ができつつあるのではないかと思う。

渋谷委員：自分が学校教育を受けていた時代を振り返ると、道徳の学習が大きく変わったと感じる。前は先生  
の講義を受ける教え込み型の授業だったように思うが、今はディスカッションを重要にしているこ  
とがよく分かる授業だった。

森泉委員：どの授業も楽しい授業だった。先生方が授業の工夫をしていることがよく分かった。ディベートを  
通じてコミュニケーション力を育てる授業構成が良かった。家庭科室前の廊下の掲示物等からも  
興味付けを重視し、生徒の力を伸ばしていこうという学校全体の雰囲気が良い。

金子委員：五中の生徒は素直でよく努力する生徒が多い。特に今年度入学した1年生は、素直でやる気がある。  
体力面に課題があるということだが、体育の授業では楽しみながら努力している姿がよく見られ  
る。体力テストの結果も重要だが、それ以上の成果が学校教育の中で培われていると感じる。

小島委員：過去の道徳の授業とは大きく変容していると感じた。五中が学校全体で研究している成果と思われ  
る。同じ時間に、同じ内容で授業を行っている共通行動が素晴らしい。意見交換を通して違う価値  
観を体験させる環境ができてい。話し合える関係、話し合いたいという生徒の気持ちが伝わり、  
五中の子供たちの伸びが感じられる。

鈴木委員：昨年度、道徳の授業が終わった後、感想を生徒全員が書いて保護者に配付していただく活動があっ  
た。保護者も子供が何を考えているのかを把握することができ良かった。授業を見て、改めて、一  
つの題材に取り組む中で、生徒一人一人が多様な考えを持ちそれを交流する、一方通行ではない授  
業であると感じた。